

全学の学部学生対象に開設開講する授業科目・教育プロ

国際交流科目

大阪大学では、海外の大学から受け入れる交換留学生の教育プログラムとして、英語により授業を実施する国際交流科目を開講しています。全学の教員がその専門に応じて英語による講義を提供しています。この科目は、交換留学生のみならず、大阪大学の学生は誰でも受講し単位を修得することができます。

人間科学部では、所定の手続きにより、10単位を限度として、本学部が指定する科目から修得した単位を、自由選択科目の単位として算入することができる制度（履修指針を参照）があります。国際交流科目から修得した単位は、この制度の本学部が指定する科目に該当します。

なお、人間科学部では、人間科学コース（英語コース）の一部の科目が国際交流科目として提供されており、同一科目が人間科学コースと国際交流科目のそれぞれの開講区分で開講されるケースがあること（ただし、自由選択科目への算入にあってはどちらの開講区分であっても同じ取扱い）に注意してください。

国際交流科目の履修手続き方法、開講科目等の詳細は大阪大学ホームページを検索・参照してください。また、授業の内容はKOANシラバスを確認してください。

大阪大学国際教育交流センター <http://ciee.osaka-u.ac.jp/education/>

コミュニケーションデザイン科目

大阪大学では、高等教育における新しい教育の目標として「高度汎用力」の育成を掲げ、コミュニケーションデザイン科目を開講しています。コミュニケーションデザイン科目は、平成29年度に大幅な改編を行いました。新たなコミュニケーションデザイン科目は、対話することを通して、課題を発見し、ともにその解決をめざし、社会のなかで実践するための基礎的な教育プログラムとして、学部高学年から大学院博士前期課程を対象に開講されています。

人間科学部では、所定の手続きにより、10単位を限度として、本学部が指定する科目から修得した単位を、自由選択科目の単位として算入することができる制度（履修指針を参照）があります。コミュニケーションデザイン科目から修得した単位は、この制度の本学部が指定する科目に該当します。

コミュニケーションデザイン科目の履修手続き方法、開講科目等の詳細は大阪大学ホームページを検索・参照してください。また、授業の内容はKOANシラバスを確認してください。

グローバルコラボレーション科目

大阪大学の教育目標の一つである「国際性」を強化するため、大阪大学グローバルイニシアティブセンターでは、グローバルコラボレーション科目を開講しています。グローバルコラボレーション科目は、①理論と方法論、②地域の多様性に関する知識、③現場で学ぶ視点の滋養、④実践による多角的な学び、と段階を踏んで学ぶことができ、文理系を問わず、高度な専門性と、専門性を越えた人的ネットワークのなかで専門性を発揮し得る力を兼ね備え、地球規模の諸課題について現場の視点に立って取り組むことができる人材を育成しています。大学院生を主体として開講される科目ですが、一部の科目は学部学生にも開講されています。

人間科学部では、所定の手続きにより、10単位を限度として、本学部が指定する科目から修得した単位を、自由選択科目の単位として算入することができる制度（履修指針を参照）があります。グローバルコラボレーション科目から修得した単位は、この制度の本学部が指定する科目に該当します。

グローバルコラボレーション科目の履修手続き方法、開講科目等の詳細は下記ホームページを検索・参照してください。また、授業の内容はKOANシラバスを確認してください。

知のジムナスティックス（高度教養プログラム）

大阪大学では、「一定の専門知識を身につけ、（職業人あるいは研究者として）社会にまもなく出て行く学生に対して、専門教育以外に必要な知識や能力を与える教育」として、全学の3年次以上の学部学生及び大学院学生を対象とした、「知のジムナスティックス（高度教養プログラム）」を提供しています。

このプログラムは、研究科・学部を超えた学びとして、自らの専門とは異なる知の領域に触れること、研究科・学部の異なる学生の協働による学びを経験することを重視しており、大阪大学各研究科・学部等で開講されている科目から、高度教養教育にふさわしい科目を精選して提供しています。これらの総合大学ならではの多様な科目から、学生一人ひとりが“つよさ・しなやかさ・バランス感覚”を兼ね備えた知性の涵養のためのプログラムを自主的に設計して履修できます。知のジムナスティックス科目は、知識習得を中心としたものと多様なスキルの習得を含むものがあり、それぞれの科目には、その特色や狙いに応じて、「世界を舞台に活動する」、「異分野の融合を社会に演出する」、「成熟した市民社会を創る」、「タフな知性で社会を輝かせる」の4種類のキーワードが付してあります。これらのキーワードを参考に、学生が一人ひとりの希望や計画にしたがって自由に科目を選択し、独自のプログラムを設計します。

なお、このプログラムには修了要件や修了認定等はありません。また、原則として所属している研究科・学部以外の部局が開講している科目を履修した場合には、プログラムの単位として認定し、成績証明書に高度教養科目である旨を記載します。

知のジムナスティックス（高度教養プログラム）の開講科目等の詳細は大阪大学ホームページを検索・参照してください。また、授業の内容はKOANシラバスを確認してください。

大阪大学・学際融合教育／知のジムナスティックス

http://www.osaka-u.ac.jp/ja/oumode/education/advanced_education

マルチリンガル・エキスパート養成（MLE）プログラム

大阪大学では、多言語に精通し、現代世界の喫緊の課題に取り組む専門的な知識を備え、グローバルに活躍できる人材を養成することを目的として、マルチリンガル・エキスパート養成プログラム（学部プログラム・大学院プログラム）を開設しています。

人間科学部の学生は、外国語学部が開設する専門教育レベルの語学・文化学等に関する授業を体系的に学修することができます。募集対象は2年次・3年次の正規学生であり、履修は選考によって決定されます。プログラムを修了すると、学部プログラム修了認定証が交付されます。

人間科学研究科の学生は、言語文化研究科が開設する専門教育レベルの語学・文化学等に関する授業を、大阪大学大学院副専攻プログラムとして、体系的に学修することができます。募集対象は博士課程前期学生であり、学部プログラム修了生以外の履修は選考によって決定されます。プログラムを修了すると、大学院副専攻プログラム修了認定証が交付されます。

本プログラムの履修申請手続き、カリキュラム内容の詳細は下記ホームページを検索・参照してください。

マルチリンガル・エキスパート養成プログラム

<http://www.mle.osaka-u.ac.jp>